## 20陳情第6号

2 0 陳 情第 6 号	西新宿五丁目中央北地区再開発事業の推進に関する陳情
付託委員会	環境建設委員会
受理及び付託 年 月 日	平成20年2月15日受理、平成20年2月25日付託
陳情者	新宿区西新宿 ————————————————————————————————————

## (要旨)

新宿区において、西新宿五丁目地区の木造住宅密集状況を解消するまちづくりの推進を 支援してください。特に、私どもが平成19年9月26日に提案した都市計画素案の都市 計画決定を速やかに推進するようお願いいたします。

## (理由)

私たちは、地区内に主要道路が1本(幅4~7m)しかなく、細街路で建替えもできない木造密集地の解消を目指して、平成4年の有志による勉強会から15年余りにわたり、この地区のまちづくりを考えてきました。昨年9月にようやく都市計画素案を新宿区に提案しました。

私たちは、火災や震災の被害を免れ、緑に囲まれた優れた環境のもとに、安全で安心して住み続けられるまちの形成を目標にして、素案を作成いたしました。素案は、地域内の権利者のみならず、周辺の皆さまにも平常時に憩いと癒しを享受していただけるものであり、非常時には一時的な避難場所としてご利用いただけるものとして、地区の内外の人たちに喜んでいただける計画と自負しています。現に、地区外の皆さまからも418名の多数にのぼる推進の意見書も提出していただいております。

一方、本計画に対して一部の方が、建物が高すぎて環境上問題があると主張されています(反対意見書提出は274名と都計審で報告されています)。しかし、建物位置を東側に寄せてより広く空地を確保する、建物をスリムにして周辺への影響を緩和する、中高木の植栽により歩行者からの視線に配慮する、等の工夫をしており、周辺の皆さまへの影響を可能な限り軽減するように考慮した計画としています。

このような優れた環境を創出する、私たちの都市計画提案が一日も早く実現するよう に、ご理解を賜りたくお願いいたします。